

令和 6 年度第 3 回豊川市文化財保護審議会 会議録

令和 7 年 3 月 2 7 日開催

豊川市教育委員会生涯学習課

令和 7 年 3 月 2 7 日 午前 1 0 時 開議

会場：音羽支所 3 階 教育委員会室

出席委員

会 長	片 山 洋
委 員	天 野 武 弘
委 員	駒 木 正 清
委 員	天 野 保 幸
委 員	竹 尾 利 夫
委 員	神 谷 智
委 員	野 澤 則 幸
委 員	原 田 千夏子
委 員	杉 野 丞

事 務 局

教育長	大 江 孝 一
教育部長	高 橋 純 司
教育部次長	酒 井 保 吏
生涯学習課長	石 黒 泰 基
課長補佐	細 井 美那子 外 4 名

議題

- (1) 令和 7 年度文化財保護事業計画について
- (2) 豊川市文化財保存活用地域計画 文化財保護審議会に関すること
- (3) その他

議題および議事の要旨

議題（１）令和７年度文化財保護事業計画について

【事務局】 主な事業計画について、説明します。

三河国分寺跡保存整備事業について、令和６年度に着手した報告書編集作業を継続し、令和７年度末に『三河国分寺跡Ⅲ』を３００部刊行します。これに並行して令和７、８年度に史跡三河国分寺跡・三河国分尼寺跡保存活用計画策定委員会を組織し、整備に向けた「史跡三河国分寺跡・三河国分尼寺跡保存活用計画」を作成します。

御油のマツ並木関連事業について、平成１７年度に策定した『国指定天然記念物御油のマツ並木保存管理計画』に基づき、同意の得られた土地を追加指定して土地買上げするもので、御油町筑前ヶ谷５-１５の法人所有の１５０.０３㎡を予定しています。このほか、マツ並木の保護整備事業として年１回の防虫消毒、御油松並木愛護会への業務委託として樹勢回復作業及びマツ苗の補植作業（１５本）などを実施します。

大橋屋管理運営事業について、赤坂宿ボランティアガイドによる年間を通じた来館者へのガイド活動のほか、昔の遊び体験ができる「はたご de あそぼう」を赤坂町内会と協働して年２回（春・秋）実施します。

豊川海軍工廠平和公園管理運営事業について、豊川海軍工廠語り継ぎボランティアによる年間を通じた来園者へのガイド活動のほか、館主催事業として外部講師による専門講座を２回、名古屋大学豊川フィールド内の跡地見学会、８月７日の空襲の日に合わせた「折り鶴に平和の祈りを」にて朗読会等を予定しています。また、戦後８０年の節目として、オリジナル絵本の製作、イオンモール豊川での企画展、平和交流館でのミニ企画展、オリジナルフレーム切手作成なども予定します。

伝統芸能支援事業について、市指定無形民俗文化財「金沢歌舞伎」をはじめとする市内の伝統芸能の普及啓発を目的とし、１０月２６日（日）に伝統芸能公演を赤坂の舞台で実施予定のほか、小屋掛け技術の継承のための記録動画を作成します。

史跡公園管理運営事業について、三河国分尼寺跡史跡公園ではボランティアガイドによる年間を通じた来園者へのガイド活動のほか、館主催事業として、外部講師による「ふるさと再発見講座」をはじめとする各種講座、天平ロマンの夕べを実施予定しています。伊奈城趾公園、花ヶ池公園、船山古墳公園、菟足神社貝塚公園については地元町内会などに草刈り等の公園管理を委託します。

三河国府跡保存整備事業について、将来的に史跡整備事業を実施し広く活用をするために、令和６年度に引き続き土地の公有化を図ります。

以上が令和７年度の主な事業計画です。

【委員】 今年度第２回委員会でも視察した岩略寺城跡について、城跡に行けない方のためにドローンなどの動画を使って、体験できるような試みとか、現在の風景と過去の風景を復活させて比べるなど将来的に考えてもらえるといい。

【事務局】 今年度、長沢小学校の児童が岩略寺城跡を案内するユーチューブ動画を作成

し、QR コード化して見学者向けに現地の看板に貼り付けたほか、長沢地区市民館で城跡模型や児童の学習成果の展示を行いました。

【委 員】 経年劣化している文化財の説明板があるが、現地で説明板を読むことによって文化財を理解することもあるので計画的な修理をお願いしたい。

【事務局】 豊川市文化財保存活用地域計画の中でも説明板の更新を記載しており、既存の説明板に QR コードを添付するなど、より文化財を理解してもらえるように更新を図る予定です。

議題（２）豊川市文化財保存活用地域計画 文化財保護審議会に関すること

【事務局】 文化財保存活用地域計画の措置では、既存の文化財調査・情報の整理の中で指定文化財等の評価の更新事業を令和６年度から９年度に実施することとしています。令和６年度は事務局で文化財台帳を整理し、令和７年度は有形建造物、民俗文化財、記念物、令和８年度は有形美術工芸品、令和９年度は種別・名称の検討を予定し、事務局で整理した内容の評価を文化財保護審議会にてお願いします。

また、今後の文化財の新規指定に向けて未指定文化財の調査を実施予定で、候補として龍源寺の山門、諏訪神社の被災狛犬と台座、長栄寺の被災石仏などがあり、今後は工廠遺産についてもご意見をいただきたいと考えております。

【委 員】 旧市町で指定された文化財には、名称や種別が適当でないものがあるので、統一した更新をしていくこととなる。

【委 員】 工廠遺産について、海軍工廠が開廠する前に各種インフラが整備されたので、より多くのものを一括して捉えるという考えもいいのではないかな。

【委 員】 市内各所にある戦争に関わる建造物等について、まずはリストの整理が必要といえる。

【委 員】 海軍工廠があったことを確認できる道路、例えば開運通り（海軍通り）などの名称を残すのもいい。

【委 員】 豊川市は平和宣言をしているので歴史遺産として残すことを考える必要がある。広島などの事例を参考にして方向を決めていけばよい。事務局として情報収集に努めてください。

【事務局】 多くのご意見、ありがとうございます。

議題（３）その他

【事務局】 豊川市文化財保存活用地域計画を広く周知するため、各中学校区単位で地域に出向き生涯学習講座を開催しました。全体の講座参加者数は 358 人で、うち当該中学校区内の参加人数は 141 人でした。今後も要望のあった地域には出前講座として実施していきます。

【委 員】 各中学校区で使用した資料は今後も入手できるのか。

【事務局】 今後、市ホームページに掲載予定です。

【事務局】 以上で、本日の保護審議会を終了します。ありがとうございました。